



防災カフェ

— 春の嵐にご用心 —

暖かい日が多くなり、外で過ごす気持ちがいい季節になってきました。新型コロナウイルス対策で密を避けながらも、外出をする機会も増えてくるのではないのでしょうか。

そんなこの時期に気をつけたいのが、「春の嵐」とも言われる爆弾低気圧*です。

爆弾低気圧は、熱のエネルギーのみで発達する台風に対し、寒気と暖気の温度差をエネルギーとして急速に発達する低気圧で、この時期の日本付近では、冷たい冬の空気と暖かい春の空気がぶつかるため、発達した低気圧が発生しやすくなります。爆弾低気圧は、日本付近にあった低気圧が急速に発達するので、短時間で風がどんどん強くなり、広範囲に及ぶことや長期化することもあります。雪を伴い暴風雪になる場合もありますので、悪天候が予想されるときは、屋外、特に山や海でのレジャーは避けるようにしてください。

また、この時期は黄砂の飛来がピークとなります。黄砂が飛来すると空が少し黄色くかすんで見え、洗濯物や車が汚れるなどの影響

があるほか、人によっては咳やくしゃみなどのアレルギー反応が出るといった健康被害も報告されています。黄砂粒子の吸入予防にはマスク着用も効果的です。

なお、黄砂の実況や今後の予想などは、環境省と気象庁が共同で開設している「黄砂情報提供ホームページ」で確認することができますので、ぜひ活用してください。

※爆弾低気圧は、正式な気象用語ではなく、気象庁では「急速に発達する低気圧」と言い換えるよう推奨しています。



黄砂情報提供ホームページ
(環境省、気象庁)



●詳細 危機対策係 ☎27-7058

ダムからの放流時のお知らせについて

ほくでんでは、野花南ダムおよび芦別ダムから河川に放流する場合、スピーカーにより「ダムからの放流開始」と「安全な場所への移動」についてお知らせします。

ダム放流のお知らせを聞いたときは、河川から速やかに離れて、安全な場所への移動をお願いします。

また、野花南発電所および芦別発電所では、河川の水を使用し発電をしています。それに伴い河川の水位が上昇する場合がありますので、河川の近くに行かれる際はご注意ください。

●詳細 ほくでん旭川水力センター芦別土木課 ☎22-3211

